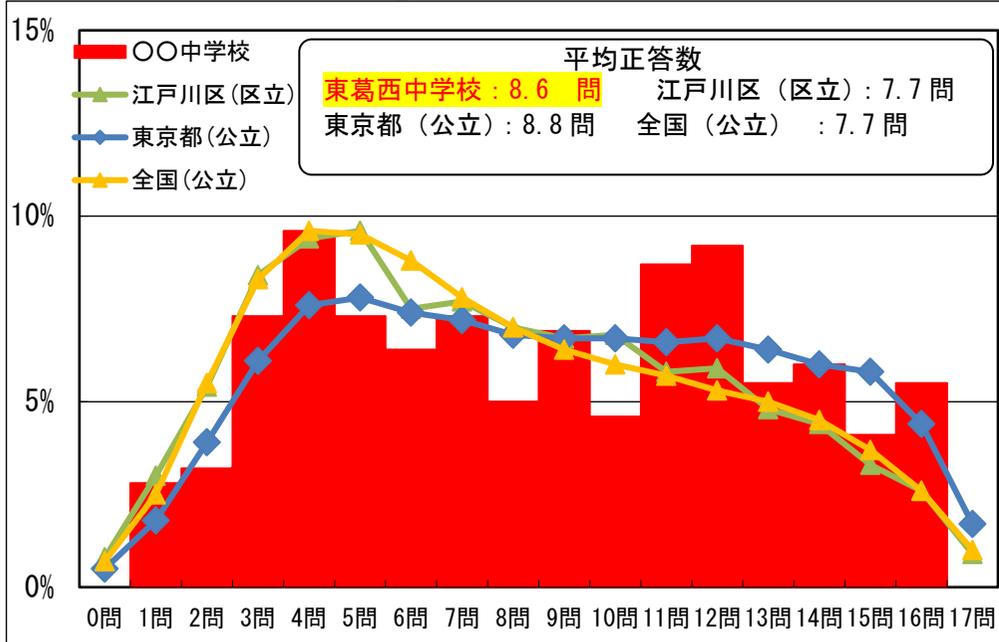


令和5年度 全国学力・学習状況調査結果と改善に向けて【英語】 東葛西中学校

正答数分布

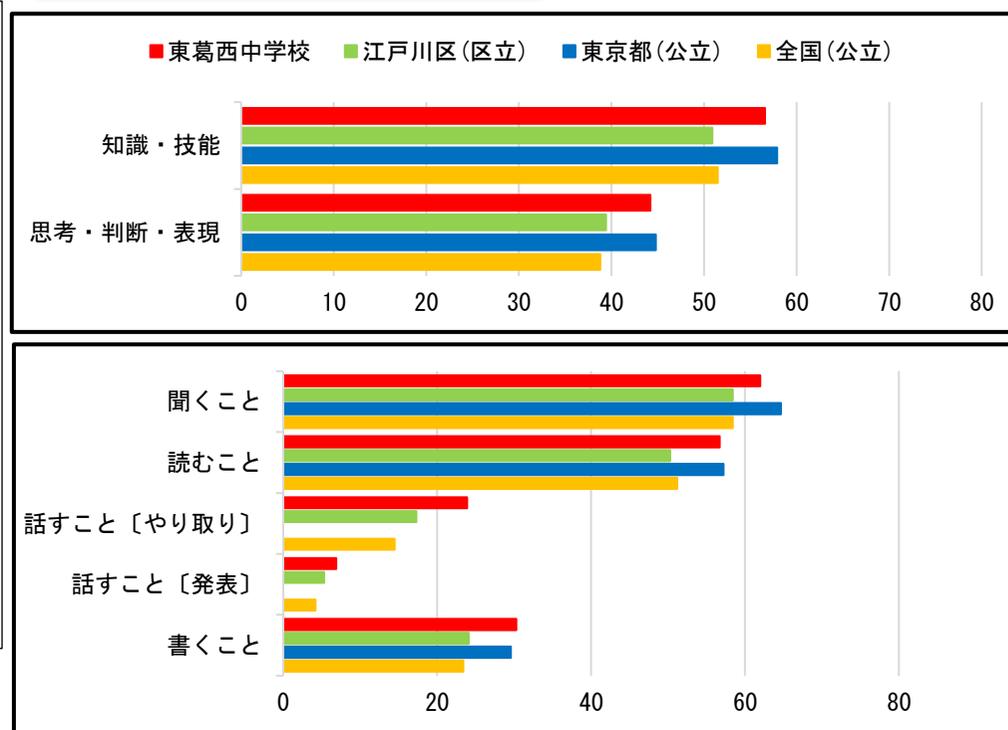


<四分位における割合(都全体の四分位による)>

英語	上位 ← → 下位			
	A層 12~17問	B層 9~11問	C層 5~8問	D層 0~4問
東葛西中学校	30.7	20.2	26.2	22.9
江戸川区(区立)	21.9	19.3	31.8	27.0
東京都(公立)	31.0	20.0	29.2	19.8
全国(公立)	22.1	18.1	33.1	26.7

四分位とは、データを値の大きさの順に並べたとき、生徒数の1/4、2/4、3/4にあたるデータが含まれているのはどの集合かを示すものである。下の表では、四分位によって生徒をA、B、C、D層に分けた時のそれぞれの層の生徒の割合を示している。なお、本データで示している四分位は、東京都(公立)のデータを基に定めている。

「領域別」の結果



【平均正答率の差】

東葛西中学校	51%
江戸川区(区立)	45%
東京都(公立)	52%
全国(公立)	45.6%
都との差	-1ポイント

%

【分析結果と授業改善に向けて】

全国・区の平均正答率を上回り、都平均正答率に対しては、1ポイント及ばなかった。また、D層の生徒が約23%おり、C層の生徒も含め、基礎的・基本的な力の育成を図っていく。すべての項目について授業改善を図っていくが、特に「知識・技能」、「聞くこと」についてはリスニングを含め、基礎的な内容の確実な定着を図る。